

道徳学習指導研究委員会

推進係 高橋（東塩田小）

委員長 中村（豊殿小）

研究テーマ

子どもたちが楽しさや喜びを実感しながら、道徳的な価値を深める指導はどうあったらよいか。

研究内容

（１）児童の実態・教師の実態と願い

児童の実態（未定）

教師の実態（未定）

教師の願い（未定）

（２）本委員会での願い

本委員会では、よりよく生きたいという願いをもとに、豊かな道徳性を育て、道徳的価値の自覚を深めることによって、自己肯定的に夢や希望を持って、明日を拓いていけるような、より高まった道徳的実践力を培っていきたいと考えている。

（３）研究の視点

- ・資料のよさ（人物、出来事）に共感できるような発問、学習場面の工夫
- ・資料を多面的にとらえ、授業に取り組む工夫。
- ・子どもたちそれぞれの価値観の違いを学習中に位置付けていく工夫。
- ・ロールプレイや視聴覚機器などの利用を通した価値追究の工夫。
- ・学習環境、資料整備などの工夫。

以上において、お互いの実践を通して、自分の授業に活かしたり、広く発信したりしていきたい。

（４）授業実践について

委員一人一実践…一学期に委員全員が道徳の授業の実践をし、レポートにまとめる。（各学校において、公開の予定が２学期以降の場合を除いて）

→教育課程研究協議会の午後の部で発表、発信していく。

委員の授業参観…小学校（中村 先生 豊殿小学校 ５月頃）

中学校（未定）

教育課程会場校事前授業（塩川小学校 ６月２６日頃）